リフォーム・ホームレスキュー
国・実・通・信
117号
企画 国実女子部

株式会社 国実
佐久市中込3611-170
TEL.0267-64-1822

国実 検索

【私達の選択】小諸在住
二世代同居『30代夫婦の決断』
葛藤の中で未来を模索した・・・。手探りの中でたどり着いた場所。

新築かリフォームかの選択にこれと言った明確な基準はない。しかしその基準を求めて　資金　生活様式　時代　環境　保障　等　重層的に錯綜する条件は幸せのためにだけ絡みあう。

その夫婦は1歳の子供を抱え相談に訪れました。自宅の敷地内に20坪ぐらいの家を建てたいとの事で机に広げられた図面には若い夫婦の夢が散りばめられていた。


ハフ、樋、壁を全面改修。軒天の白がまぶしい

要望
- 母屋は築29年　本格的な和風住宅で　この家は手入れをして残したいと親は願っている
- 若い世代はできれば同一敷地内での別居希望
- 両親は2階をリフォームしての同居を希望　合わせて母屋の水回り　外部も修繕したい
- 新築したとしても母屋の風呂を共同で使用

建築的条件
- 水道小メーター設置　下水（浄化槽設置）
- 一部農地転用　分筆　母屋への日照影響等

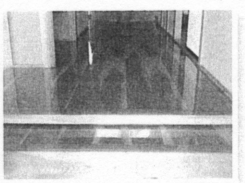
懸念
- 新築した場合母屋は将来空き家となり　今後自宅と母屋の二軒を管理しなければならない
- 新築すると母屋への補修に費用がまわらない

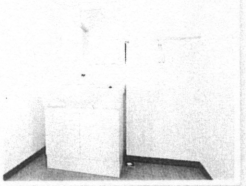
費用
- 新築1200万（外溝、家具類込み）
- 母屋改修費用950万（LDK　外装補修共）

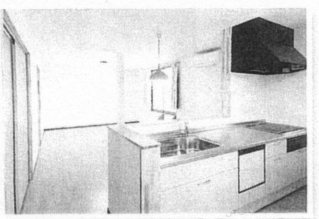
決断
最終的に母屋をリフォームしての同居を選択

最終施工内容
- 既存風呂をユニットバスに交換
- 2階をリフォームしてLDKにする
- 2階にトイレ、洗面所を新設する
- 外回りを全面補修する【屋根意外】
- 断熱を施す
- 2階にあった家具を入れる物置を作る
- 床の防音を施す


カラーでお見せできないのが残念です、H・Pでぜひご覧ください


母が磨きこんだ圧倒的な光沢


2Fの洗面所と洗濯室


2F・LDK

リフォームと新築の狭間で・・・

人口減少という時代の引波は産業構造、地域、生活、それらを含む価値の転換を迫るべく、すでに私達の足元を掬うところまで来ていると思う。人口が減っているのに、世帯数が増えるという。核家族化は真逆の状況である故にいろいろな問題を投げかけて止みません。

確かに住まう場所は自由に選べます。ゆえに便利の呼び水は都市部へと人を誘い、夫婦という単位は今や新築一軒とイコールとなり、その影で急増する空き家は、問題視される事はあっても現実的な解決策はなく、早晩手詰まり感さえ漂っています。

今回紹介の若い夫婦は、もちろん損得を考え、仕事、子供の成長を考慮し、頭をかすめる軋轢、自信、不安の中で最善の選択を目指した。打ち合わせ回数は6回。

リフォームと新築の図面、さらに金額を交互に見比べたどり着いた場所は母屋の2階改修であった。

迷いあぐねた末に決断した選択の基準は、将来の経済的負担をいかに減らせるか、そしてもう一つは、父母が大切に守ってきた母屋への愛着だった。

……思い出と共に一軒の家が命をつないだ。

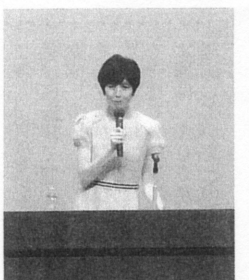

周りの雰囲気がとてもお似合いのたたずまい

分校報告

小島慶子さん講演会報告

演題　「聞いてた話と違いますが?!」
～働き方も、家族の形も、老後の人生も変わる時代をどう生きるか～

第9回　国実文化講演会が9月15日佐久平交流センターで開催されました。
当日は400名の方が聴講されました。ご自身のこれまでの境遇や生い立ちを交えながら、当時聞いていた話と現在があまりにも違うことへの違和感と驚き、そして今まで以上に　早く、過酷に現在の約束はその姿を変えていくのだろといった、ちょっと怖いお話をされました。



『大人の遠足』報告とご案内

9月27日、シチズン株式会社佐久工場の見学会を開催しました。今回は過去開催の中で一番多い27名の参加がありました。当日は皆さんを事務所から工場までピストン輸送。学校の先生の苦労、よ～くわかりました。工場内の報告は決まりで紹介できませんが、最先端工場内部、堪能してきました。

次回は、中部電力臼田水力発電所の見学です。参加ご希望の方は、担当出澤まで!またはホームページでご確認下さい。


参加者全員で記念撮影